

企画事業「青少年を対象とした事業」

開所50周年記念 「富士登山5ルートチャレンジ」

平成21年9月25日（金）～9月26日（土）
（1泊2日）



I 事業の背景

国立中央青少年交流の家の設立50周年を記念して、世界から注目される富士山を若者が主体的に清掃活動を行うことで、世界遺産への登録をアピールする。

II 事業の概要

1 趣 旨

国立中央青少年交流の家の設立50周年を記念して、富士山全ルート登山口での清掃登山を通じて全国の青年が交流するとともに、富士山の世界文化遺産登録を全国へアピールします。

2 参加対象

15歳（高校生以上）～概ね30歳まで 100名

3 参加状況

参加者合計 210名（男87名・女102名、外国人ボランティア21名）

4 企画のポイント

環境問題に関心のある学生をターゲットに富士山国際エコキャンプ村「全国NO!ごみプロジェクト」（国立青少年交流の家全拠点でNO!ごみ活動を実施）の総集編として「富士山全ルート清掃富士登山」を実施した。

5 実施状況・参加者の様子



【ベルギーウォーキング協会のメンバー】



【210名の参加者が一同に】



【富士登山道での清掃活動】



【両手いっぱいのごみ袋】



【登山の苦しさを仲間とわかちあう】



【拾ったごみを分別する】



【石のすきまのごみ拾い】



【小さなごみを拾い集める】



【多くの仲間と支え合って】



【富士山頂での記念写真】

Ⅲ 成果と課題

1 成果

国内外から200名を越える応募があり、若者の「清掃活動」に対する関心の高さを感じた。また、富士山登山という過酷な条件でのごみ清掃は多くの登山者の共感を呼び、大きな成果をあげた。

2 今後の課題

今後も「富士山国際エコキャンプ村」を通じて、富士山の清掃活動をアピールし続けるとともに、全国の学生環境サークルと連携するなど、全国的な活動に発展させていきたいと考えている。